2027 年度

特定行為研修

募集要項

公益社団法人 日本看護協会
看 護 研 修 学 校

2027年度

公益社団法人日本看護協会看護研修学校

特定行為研修 募集要項

日本看護協会は、2015年8月に厚生労働省に特定行為研修指定研修機関としての指定を受け、10月に本制度が施行されると同時に全分野の認定看護師を対象とした特定行為研修を看護研修学校にて開始しました。また、2020年度からは在宅領域で働く質の高い看護師の確保および在宅領域における実践モデルとなる看護師の育成を目的に、在宅や介護領域の看護師を対象とした研修も開始しています。

2026年6月末現在、本会の特定行為研修修了者は1,214名に達しています。

なお、日本看護協会看護研修学校における特定行為研修は、専修学校の附帯教育として実施しています。

Ⅰ.研修内容

1.研修受講要件

以下のいずれかの要件を満たすこと

・本会の認定看護師制度における認定看護師の資格を持つ者

・概ね臨床経験5年以上の看護師で在宅や介護施設等の領域における活動実績があること。または今後、在宅や介護施設等の領域において活動を予定する看護師

2.定員

定員 20名

3.実施日程（予定）

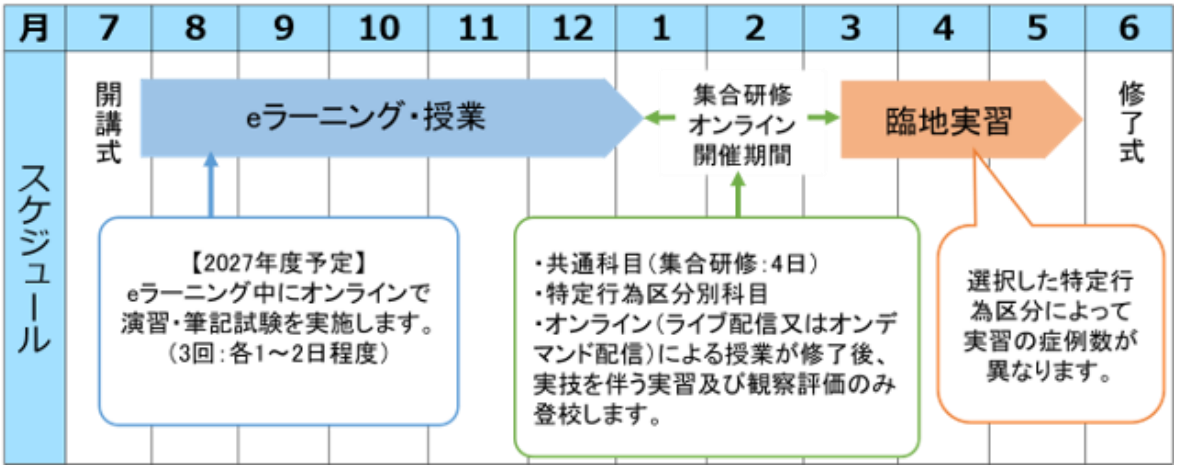
2027年	7月8日（木）	開講式
	7月9日（金）～翌年1月	eラーニング授業※1
2028年	1月～3月	オンライン授業※2 （ライブ配信又はオンデマンド配信による授業）
	3月～5月	臨地実習※3
	6月末	修了式

※1　eラーニング授業の期間中に、演習・筆記試験を3回（各1～2日程度）予定しています。演習・筆記試験の受験はいずれもオンラインで実施します。

※2　共通科目の実習・観察評価及び区分別科目の実技を伴う講義・筆記試験・実技試験（OSCE）は登校による集合教育となります。

※3　臨地実習は、共通科目及び区分別科目の講義、演習のすべてに合格することで実施となります。実習期間内に必要な症例数を経験する必要があります。

＜受講イメージ＞



4. 研修場所

看護研修学校及び実習施設等の連携協力施設において実施します。

臨地実習について、本会は研修修了後も特定行為の実践が有効に行われるために、継続した指導医の指導と安全に活動する施設基盤が重要だと考え、受講にあたっては、自施設もしくは自己調整施設※として関連施設や近隣地域で実習施設を確保していただくことを原則としております。

やむを得ず自施設や地域の病院等で実習ができない場合は、本校と連携する協力施設で実習を行いますが受入れが可能な特定行為や人数には限りがあります。

実習施設には、本会と連携する協力施設として、連携協力体制（指導者、医療安全管理、緊急時の対応、患者への同意説明体制、該当症例数の確保等の要件を満たす体制）に関する書類を作成していただき、それを本会より関東信越厚生局に提出します。

※　自己調整施設とは自己で調整した自施設以外の実習施設のことです。

5. 研修内容

基本コース（全員受講）※
科目名／区分別科目名
共通科目（259時間）
栄養および水分管理に係る薬剤投与関連（18時間）

＋

選択コース	
選択番号	区分別科目名
①	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連（8時間）
②	創傷管理関連（34時間）
③	動脈血液ガス分析関連（13時間）

※　基本コースは教育訓練給付金（特定一般）の対象です。

1）基本コース

基本コースは共通科目と区分別科目「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」で構成されています。

※本研修は、「基本コース」と「選択コース」の内、選択番号①～③を組み合わせて受講していただくものですが、選択コースの受講者の人数が定員に満たない場合は、基本コースのみの受講を希望される方も受講可能とします。

(1) 共通科目

共通科目 259 時間のうち 235 時間は e ラーニングで実施します。また演習はオンラインによるライブ配信で受講し、筆記試験もオンラインで受験となります。実技を伴う実習は登校による集合研修となります。

科目名	時間数	教育方法	学習形態
臨床病態生理学	30	講義・演習	e ラーニング・オンライン研修
臨床推論	46	講義・演習	e ラーニング・オンライン研修
		実習	集合研修
フィジカルアセスメント	46	講義・演習	e ラーニング・オンライン研修
		実習	集合研修
臨床薬理学	47	講義・演習	e ラーニング・オンライン研修
疾病・臨床病態概論	42	講義・演習	e ラーニング・オンライン研修
医療安全学 特定行為実践	48	講義・演習	e ラーニング・オンライン研修
		実習	集合研修
計	259		

(2) 必修の区分別科目

区分別科目名	時間数	教育方法	学習形態
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	18	講義・演習	e ラーニング
	10 症例（1 行為 5 症例の実習）		

2）選択コース

基本コースの受講に加え、受講したい区分を選択できます。ただし、受講希望者が 2 名に満たない場合は当該区分の開講は中止します。

各区分の講義・演習は基本的にはオンライン研修となります。実技を伴う講義や実技試験(OSCE)は登校により実施します。

【選択可能な区分別科目】

科目選択にあたっての留意事項

区分別科目①～③の内、受講希望の科目を 1～3 区分選択

選択番号	区分別科目名※	定員
①	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	5 名
②	創傷管理関連	10 名
③	動脈血液ガス分析関連	5 名

※対象は認定看護師及び在宅領域に従事する看護師です。

3） e ラーニングについて

ご自分のパソコン、タブレット、スマートフォンを使い、通学することなく、本校の e ラーニングコンテンツを使用して学ぶ学習形態のことです。時間や場所を選ばずに学習することが可能です。

本校の e ラーニングコンテンツは、各専門分野の第一線で活躍している講師による実践的な内容で、日本看護協会で独自に制作したものです。

特徴１　インターネット環境があれば、自宅、職場どこでも学習ができます
特徴２　都合の良い時間に自分のペースで学習ができます
特徴３　受講期間中は何度でも繰返し学習ができます
特徴４　教員との双方向のやり取りが可能です

＜ｅラーニング学習期間中のサポート＞
・ｅラーニングを視聴してわからないことや疑問点は、いつでもｅラーニング配信システムを通じて担当教員に質問ができます。
・ｅラーニング期間の学習計画を作成するので、無理なく計画的に学習ができます。

４）科目履修

科目履修とは既に特定行為研修を修了した方が新たに別の区分別科目研修を履修することです。

＜対象者＞
以下の２つの条件を満たす者
① 特定行為研修を修了し、本会の認定看護師制度における認定看護師の資格を持つ者。
② 自施設または地域の病院等で実習施設を確保できる者。

＜科目＞
選択可能な区分別科目（P3 参照）

科目履修については、『2027 年度公益社団法人　日本看護協会　看護研修学校　科目履修について』をご参照の上、申請してください。

＜注意事項＞
※科目履修は教育訓練給付金（特定一般）の対象ではありませんのでご注意ください。
※科目履修を申請しても当該科目が定員を満たしている場合は受講できません。また、当該区分の受講者が２名に満たない場合は開講を中止します。

Ⅱ.受講申請手続き

1.受講申請書類

日本看護協会ホームページより、申請書類をダウンロードしてください。
https://www.nurse.or.jp/nursing/tokuteikenshu/jna/kiyose.html

様式番号	種別	選択	
		認定看護師の資格を持つ者	左記以外
様式 1	受講申請書	○	○
様式 2	履歴書	○	○
様式 3	推薦書 （病院長や所長、看護部長などの施設管理者）	○	○
様式 4	受講動機	―	○ ※1
様式 5	実習施設情報	○	○
―	認定看護師認定証の写し （有効期限内のもの）	○	―
―	看護師免許証の写し （A4 判に縮小コピー）	―	○

※1 在宅領域において質の高い看護師の確保および実践モデルとなる看護師の育成を目的としているため、受講者は受講動機を提出してください。

2.受講申請方法

申請書類一式を本校指定の郵送方法※で提出してください。
※ レターパックプラス（赤色）のみ
「品名」欄に『書類／特定行為研修受講申請書類』と書いてください。

＜提出先＞
〒204-0024　東京都清瀬市梅園1-2-3
公益社団法人日本看護協会　看護研修学校　総務管理部教務課

＜受付期間＞　2027 年 1 月 4 日（月）～1 月 22 日（金）当日消印有効

Ⅲ. 受講決定について

１．受講決定方法

・受付期間内に提出され、かつ不備のない受講申請書類を受け付けます。
・書類の受付順を原則に、実習施設の確保状況を書類選考し決定します。

２．受講決定通知

・受講が決定した方には、2027 年 3 月上旬（予定）に「受講決定通知」を送付します。

３．その他

・受講決定後に辞退する場合は、速やかにご連絡ください。
・自施設もしくは関連施設や近隣地域で実習施設が確保できるという申請書類を提出して受講決定した場合、受講決定後に本校が指定する協力施設で実習を希望されても原則的には認められません。

Ⅳ.受講料の納付

１．受講料

受講料は以下のとおりです。基本コース以外に区分別科目を選択する場合は、科目によって金額が異なります。なお、本研修は専修学校の附帯教育のため受講料は非課税です。

受講料は基本コースの合計価格＋選択コースの価格を合わせた金額になります。

（科目履修については、別紙『2027 年度公益社団法人　日本看護協会　看護研修学校　科目履修について』を参照してください。）

基本コース		一般価格（円）	会員価格（円）
共通科目		636,000	402,000
必修の区分別科目	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	79,000	50,000
合計		**715,000**	**452,000**
選択コース		一般価格（円）	会員価格（円）
①	呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	39,000	25,000
②	創傷管理関連	112,000	70,000
③	動脈血液ガス分析関連	72,000	45,000

会員価格は申請時（2026年度）に日本看護協会会員かつ2027年度継続手続き完了の方に適用されます。

例 1）基本コースと呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連を受講する場合（会員価格）
基本コース（452,000 円）＋呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連（25,000 円）＝ 477,000 円

２．注意事項

1）納付金は全納のみです。
2）二重振込や開講前の 6 月末日までに辞退の連絡があった場合を除き、納付金は返金できません。
3）その他の詳細は受講決定通知時にお知らせします。
4）通学、実習のための宿泊・交通費、ノートパソコン等の機器・通信費、書籍等の教材費その他学修に必要な費用は自己負担となります。
5）受講料の納付期限は 2027 年 4 月下旬を予定しています。詳細は受講決定通知の同封文書でお知らせします。

Ⅴ．研修費用の補助制度

本校の特定行為研修受講決定者は以下の制度が利用できます。
手続き等の詳細は各ホームページを参照してください。

◇公益社団法人日本看護協会　認定看護師教育課程奨学金（貸与型／無利子）
＜対象者＞　認定看護師資格を有する方
https://www.nurse.or.jp/nursing/scholarship_subsidy/scholarship/scholarship_nintei/index.html

◇教育訓練給付制度（特定一般）
一定の条件を満たす雇用保険の被保険者（在職者）または、被保険者であった方（離職者）が、厚生労働大臣の指定する特定一般教育訓練を受講・修了した場合、ご自身で教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定割合額（上限あり）が、ハローワーク（公共職業安定所）から支給されます。

本校の「基本コース」が講座指定を受けています。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html
※研修費用の一部を所属施設が負担した場合は、自己負担分のみが対象となります。

＜対象者＞　支給対象者の条件を満たす方支給対象者の条件については以下「特定一般教育訓練の「教育訓練給付金」のご案内」2ページをご参照ください。
https://www.hellowork.mhlw.go.jp/doc/tokutei_ippan.pdf

本校の研修実績についてはホームページ掲載の明示書をご確認ください。
https://www.nurse.or.jp/nursing/tokuteikenshu/jna/kiyose.html

◇人材開発支援助成金（旧キャリア形成促進助成金）
事業主等に対して訓練経費や訓練中の賃金の一部を助成する制度です。
申請の際は最寄りの労働局にご相談ください。

Ⅵ. 個人情報の利用目的

本校では「公益社団法人日本看護協会個人情報保護規則及び細則」に基づき、個人情報の取得・利用を適正に行います。

＜参照先＞　「公益社団法人日本看護協会　個人情報保護方針」
https://www.nurse.or.jp/privacy/index.html

受講申請書類により取得した個人情報は、以下の業務に利用し、それ以外の目的に利用することはありません。

・受講申請、通知等に関する業務、受講手続きに関する業務及び付随する業務
・受講に伴う事務（成績管理、就学管理）、研修生支援事務（教育訓練給付金等）、受講料の収納事務及び付随する業務

＜ 特定商取引法に基づく表記 ＞

販売事業者	公益社団法人日本看護協会　看護研修学校
運営統括責任者	会長　秋山智弥
所在地	〒204-0024　東京都清瀬市梅園1-2-3
お問い合わせ先	TEL：042-492-7464　Email:ky-kyomu@nurse.or.jp （受付時間：月曜日～金曜日 9時～17時　土日、祝日はお休み）
受講料	募集要項（7ページ）に記載
支払い方法	銀行振込
支払い期限	受講決定時に通知する期間内にお振込を完了してください
受講料以外の必要料金	事務手数料
受講辞退などにおける、受講料の取扱いについて	二重振込や開講前の6月末日までに辞退の連絡があった場合を除き、納付金は返金できません。

アクセス

◎所在地

公益社団法人日本看護協会　看護研修学校（〒204-0024　東京都清瀬市梅園1-2-3）
駐車場なし、公共交通機関を利用のこと

◎交通機関

1）西武池袋線利用の場合
清瀬駅下車、南口より
・徒歩12分
・西武バス2番乗り場から乗車（全てのバス利用可）、「複十字病院」下車徒歩1分
・タクシー5分

2）JR武蔵野線利用の場合
新秋津駅下車、タクシー10分



受講申請に関する問い合わせ

公益社団法人日本看護協会　看護研修学校　総務管理部教務課
〒204-0024　東京都清瀬市梅園1-2-3
TEL：042-492-7464　FAX：042-492-7213
E-mail：ky-kyomu@nurse.or.jp